【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和5年5月23日(2023.5.23)

【国際公開番号】WO2022/259744
【出願番号】特願2022-541774(P2022-541774)
【国際特許分類】
C09D201/00(2006.01)
C09D 5/00(2006.01)
C09D101/00(2006.01)
B05D 7/24(2006.01)
B05D 7/14(2006.01)
【ＦＩ】
C09D201/00
C09D 5/00
C09D101/00
B05D 7/24 ３０１Ｆ
B05D 7/24 ３０３Ｇ
B05D 7/24 ３０３Ｅ
B05D 7/14 Ｌ

【手続補正書】
【提出日】令和4年7月5日(2022.7.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
樹脂粒子（Ａ）、架橋剤（Ｂ）、顔料（Ｃ）及びナノセルロース（Ｄ）を含有する自動車外装用水性塗料組成物であって、該ナノセルロース（Ｄ）の含有量が塗料中の樹脂固形分１００質量部に対し固形分量で０．５～２．０質量部であり、かつ塗料固形分濃度が４５～６５質量％の範囲内であり、かつブルックフィールド型粘度計による、温度２０℃、ローター回転速度６０ｒｐｍの測定条件における塗料粘度が３５０～１２００ｍＰａ・ｓの範囲内であることを特徴とする自動車外装用水性塗料組成物。
【請求項２】
前記樹脂粒子（Ａ）の平均粒子径が３００～８００ｎｍの範囲内である、請求項１に記載の自動車外装用水性塗料組成物。
【請求項３】
前記ナノセルロース（Ｄ）が、セルロースナノファイバー（Ｄ１）及びセルロースナノクリスタル（Ｄ２）からなる群から選ばれる少なくとも１種である請求項１に記載の自動車外装用水性塗料組成物。
【請求項４】
２０℃における水への溶解性が４質量％以下である有機溶剤（Ｅ）を含有しないか、又は該２０℃における水への溶解性が４質量％以下である有機溶剤（Ｅ）の含有量が塗料中の樹脂固形分１００質量部に対し１９質量部以下である、請求項１に記載の自動車外装用水性塗料組成物。
【請求項５】
前記２０℃における水への溶解性が４質量％以下である有機溶剤（Ｅ）の含有量が塗料

中の樹脂固形分１００質量部に対し１～１９質量部の範囲内である、請求項４に記載の自動車外装用水性塗料組成物。
【請求項６】
請求項１～５のいずれか１項に記載の自動車外装用水性塗料組成物が塗装された自動車。
【請求項７】
請求項１～５のいずれか１項に記載の自動車外装用水性塗料組成物を被塗物に塗装することを含む塗膜形成方法。
【請求項８】
工程（１）：被塗物に請求項１～５のいずれか１項に記載の自動車外装用水性塗料組成物を塗装して第１着色塗膜を形成せしめる工程、
工程（２）：未硬化の該第１着色塗膜上に水性第２着色塗料組成物を塗装して第２着色塗膜を形成せしめる工程、
工程（３）：未硬化の該第２着色塗膜上にクリヤコート塗料組成物を塗装してクリヤコート塗膜を形成せしめる工程、ならびに
工程（４）：該未硬化の、第１着色塗膜、第２着色塗膜及びクリヤコート塗膜を同時に加熱硬化させる工程、
を含む複層塗膜形成方法。